

### 休日当番病・医院

**4月19日(日)**

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 苦小牧日翔病院 矢代町 72-7000
- ◆歯科 いずみファミリー歯科 北栄町 55-0774



診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。

### 法律相談



**4月23日(木)**  
**長野順一弁護士**

(定員になり次第締め切ります)  
日本共産党苦小牧地区委員会  
苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

**日本共産党**  
**民主苦小牧**

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話56-5002 fax 56-5086  
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>  
日本共産党市議団ホームページ <http://jcp-tomakomai-shigidan.com/>  
eメールアドレス [commun@rose.ocn.ne.jp](mailto:commun@rose.ocn.ne.jp)

◆日本共産党は今年創立104年。暮らし・平和・人権

国民のためにブレずにはたります。

## 体制充足せずして利用減改善できるのか

市議会予算委員会 原議員 中央図書館の運営体制を質疑



る教育委員会は、今は29人で運営されており、充足されていると答えています。

原委員は、「短時間勤務のつなぎ合わせで安定した運営が可能なのか」とたずねると、担当課は、「27人区は基準管理費を積算する根拠として算出しているが、仕様書では何人で運営しろとは言っていない」と回答。基準管理費として27人分の人件費の根拠がなにか問われています。

中央図書館では、短期間の退職、採用が頻繁です。離職率も高く、22年で57・1%、23年で34・8%にもなっており、離職しては募集を繰り返し、年間で約6割の図書館スタッフが入れ替わる年度もあります。業務の継続性に問題がでてきます。

担当課は、短期間の離職の原因については、「女性の多い職場であり、家事や育児、介護、転勤など家庭の事情が影響している」「フルタイム勤務を求めるのが難しいなかで、柔軟な働き方ができる短時間勤務も一定の効果がある」と強弁します。原委員は、「直営時代の25人体制と比較しても、フルタイム換算で大幅に少ない人員で運営していることは明らかであり、業務負担の影響が心配される」と指摘しました。

原委員は、「図書館を利用している市民からは、要望に迅速に答えられるようにしてほしいとの声もある。市民サービス向上のためにも司書の配置、基準の順守は必須ではないか。専門性が求められるし、資格職でもある司書の配置を充実すべきではないのか」と求めました。担当課は、「司書確保のために、図書館職員の司書資格取得を勧め、取得費用の援助や学習のための勤務時間の優遇など

### ◆早急に司書の確保は必須

レファレンス(利用者への情報提供などの対応)などの図書館のサービスの要であり、高度な専門性が求められる司書配置の現状は、業務仕様書では、司書の配置率は60%を求めています。25年1月末には58・62%で、基準を満たしていません。基準が

守られていない認識について担当課は、「仕様書の規定は守らなければならないが、様々なライフステージの方を雇用した結果、職員数の全体数が多くなっていることが原因だ」と答弁。

原委員は、「司書は、図書館内の業務のほかにも、出張図書館、司書派遣などの業務をこなしている。司書配置が満たされないなかで、業務の負担が増大しているのではなか」と追及。担当課は、「困難だ」という声は聞いていないが、生涯学習課の司書と相談しながら対応している」と回答しました。利用者のサービスにかかわる専門性の高い業務であり、早急な基準を満たす司書の確保が入館者増にもつながる道筋です。

## 町民の命最優先の町にしたい

安平町議選 三浦氏3期当選現有確保

安平町議選(定数12、立候補14人)が12日、投票票され、日本共産党は現職の三浦恵美子氏(45)が230票で9位となり、3期目の当選を果たし現有議席を確保しました。

2018年の初当選直後に起きた胆振東部大地震で被害者支援と復興に奮闘し、新型コロナウイルス禍で苦しむ町民の声を町政をはじめ、国や道にも届け、町民の苦難の軽減と解決に全力をあげてきた三浦氏。今回の選挙では、防災・減災対策の強化と生活道路の整

備、地域医療体制の再構築、町独自の営農支援、ジェンダー平等と差別の根絶など、町民の暮らし最優先の「生命尊重行政」の実現をと、訴えてきました。

当選結果を受けて三浦氏は、「たくさんのみなさんの応援と支えのおかげで、3期目を勝たせていただくことができました。反戦平和、医療体制の再構築、社会保障充実など、掲げた政策を主軸に全力をつくす決意です」と感謝と意気込みを表明しました。



晶山さんの応援を得て勝利へ出陣(7日)

も応援に駆けつけました。

苦小牧市や白老町などから

# 公務員を予備自衛官に動員

## 政府が特例法案提出 戦争する国へ着々

政府は、国家・地方公務員を予備自衛官として動員しやすくするため、手続きを大幅に緩和する「予備自衛官等兼業特例法案」を3日、国会に提出しました。慢性的な人手不足が続く予備自衛官の安定した確保が狙いです。形式的には、公務員が予備自衛官としての活動をしやすくする「自由度」を高め、実質的には職場から予備自衛官応募への勧奨圧力につながる可能性があります。

予備自衛官等には、普段は社会人として職場に従事しながら、●年5日程度訓練し、有事や大規模災害で招集され、後方支援や警備などを行う予備自衛官 ●年30日程度訓練し、有事などで直ちに自衛官として活動する即応予備自衛官 ●未経験者を訓練する予備自衛官補―の3種類があります。防衛省によれば、充足率は予備自衛官が約7割、即応予備自衛官が約5割に留まっています。

国家公務員や地方公務員には職務専念義務があり、現在は、予備自衛官として活動するたびに職場の上司による許可が必要です。防衛省が提出した法案は、予備自衛官になる際に兼業許可を得れば、それ以降は許可が不要になります。さらに招集中は職務専念義務を免除し、訓練中も給与を減額せず、予備自衛官手当も受け取ることができます。

防衛省は、人手不足解消に加え、「国の責務」としての予備自衛官の重要性への「国民の関心と理解を深める」とも同法案の狙いとしてあげています。

官を雇用する企業にも、公務員同様の対応を期待したい」と表明しました。

法案を紹介する防衛省のX(旧ツイッター)アカウントには、「徴兵制度への第一歩?」「戦争する国まっしぐら」「公務員がこんな形で、動員

# 憲法と平和を守る運動つくり

## 5月4日 九条の会 黒澤氏が講演

苦小牧九条の会は、来月の憲法記念日にちなみ4日に講演会と総会を行います。講演会には、全労連事務局長の黒澤幸一氏を迎えます。全国の労働運動の最前線にいる黒澤氏が、平和運動の現在と未来について語ります。先の衆院選で9条改憲勢力が伸長し、高市首相の改憲前のめり発言、大規模な軍備拡大の動きのなかで、参加者と戦争と平和について考えます。

5月28日 国民平和大行進 核兵器廃絶と核兵器禁止条約への日本の参加、被爆者援護を訴え、全国から被爆地広島・長崎をめざして歩く2026年原水爆禁止国民平和行進が、5月初旬から8月4日まで実施されます。

北海道からの幹線コースは、10日に礼文島を出発し、苦小牧には28日に道内網の目のえりもコースと合流し、集会が開かれ、「たすき」が引き継がれます。

今年の実行は、高市政権のトランプ米大統領の世界的平和秩序の破壊に積極的に協力・加担と、憲法改悪、非核三原則の見直し、大軍拡などの暴走に、世論と運動の力で阻止し、憲法を生かした平和な日本、非核三原則を守り、核兵器禁止条約に参加する日本へと前進するための重要な意義があります。

実行委員会では、行進への参加を呼びかけています。

生業と暮らしを守るために消費税率減税 インボイス廃止 日本共産党

されて本当に良いのか」などの批判が相次いでいます。

# イラン攻撃やめよ！ 平和憲法を守れ！ 苦小牧集会

●4月25日(土) 午後2時から  
●苦小牧市役所前広場 デモ行進もします  
米国のイラン攻撃に抗議し高市改憲に反対します  
◆主催=平和憲法を生かす苦小牧連絡会  
連絡先: 佐々木さん Tel 32-5778 / 090-2072-7491

小泉進次郎防衛相は同日の記者会見で、今後、さらなる予備自衛官の充足率向上につなげたいとし、「法案は、民間人は対象外だが、予備自衛

加え、「国の責務」としての予備自衛官の重要性への「国民の関心と理解を深める」とも同法案の狙いとしてあげています。

予備自衛官の重要性への「国民の関心と理解を深める」とも同法案の狙いとしてあげています。

赤旗日刊紙を友として 月3497円 購読をお勧めします

5月4日(月) 午後2時 アイビープラザ講習室  
資料代 300円  
連絡先 古川さん  
TEL 67・7563

今年の実行は、高市政権のトランプ米大統領の世界的平和秩序の破壊に積極的に協力・加担と、憲法改悪、非核三原則の見直し、大軍拡などの暴走に、世論と運動の力で阻止し、憲法を生かした平和な日本、非核三原則を守り、核兵器禁止条約に参加する日本へと前進するための重要な意義があります。

実行委員会では、行進への参加を呼びかけています。



イラン攻撃、高市改憲反対を訴える(3日)

# こんにちは 小野寺ゆきえです



四十九日法要を終え 平和を想う

先日5日、父の四十九日法要を終え、9年前に亡くなった母が眠る納骨堂に父のお骨を納めてきました。お坊さんのお話では、個人が極楽浄土に旅立つときは、自分自身が一番健康で幸せだった時の姿で旅立つのだそうです。私にも私を連れて歩いてくれた、あの頃だったらいいなと思えます。大きなひと区切りができ、ホッとしている一方、寂しさが入り交じった感覚です。

米国とイスラエルがイランを攻撃したのは、父が亡くなった後なので、父は知りません。知っていたら、きっとものすごく悲しむと思います。

日本でも、国会前で若者を中心に多くの人が集まり、「高市総理は憲法を守れ」「戦争反対」と声をあげ、その運動が全国に広がっています。私は父に伝えたいと思います。「大丈夫だよ。日本でも、世界でも、大きな希望があるよ。私もがんばるから安心して」と。

小野寺幸恵(おののら・ゆきえ) 日本共産党苦小牧市議会議員・市議団長